

班長 総務部次長(政策担当)
班員 企画政策課、情報管理課、広報広聴課、管理課

■ 広報広聴課

- (1) ふくしま市政だより
ア 速報版

※「資料1 ふくしま市政だより速報版、緊急版」を参照

市民への情報提供

ふくしま市政だより 東北地方太平洋沖地震 速報版

第1号 3月12日(土)

【12日午前2時45分現在の避難状況】避難所74カ所に6,910名の方が避難しています。

市内の主な被害状況をお知らせします【12日4:30現在】

～ 道路・水道担当部署、各消防署で被害状況の確認・対策に当たっています ～

- 福島学院大学(瀬上)2階倒壊。2階に3名閉じ込め。⇒ 無事救出
- 市内6カ所で火災発生。⇒ 全て鎮火
- 飯坂町平野「はなひらの」建物崩壊。
⇒ 飯坂学習センターへ避難(30～40人)
- 法面崩壊(伏拝・山ノ入町内会)。
- 森合ガード下冠水のため通行止め。
- 天神橋・鎌田大橋、橋脚にヒビのため、通行止め。
- 国道4号・伏拝で土砂崩れのため、黒岩交差点～伏拝交差点間が通行止め。
- 駅前地下道、駅前北地下道、大町地下道が通行止め。
- 旧国道399号・ホテル天竜閣前が通行止め。
- 大森・城山公園西側で地すべり被害発生。

※人的被害：死亡者なし、けが人搬送15名程度。

あさひ台団地(伏拝)の一部に避難指示

対象の全世帯が無事避難を完了
けが人なし

対象世帯：団地西部・約80戸【法面崩壊に伴う指示】

ビストン輸送で行います
給水車による給水のお知らせ現在、市内全域で断水しております。復旧までご協力ください。
次の場所で給水を行います。容器の持参にご協力ください。

- | | |
|-----------|------------|
| ①中央学習センター | ②三河台学習センター |
| ③渡利支所 | ④杉妻支所 |
| ⑤蓬萊支所 | ⑥清水支所 |
| ⑦東部支所 | ⑧北信支所 |
| ⑨信陵支所 | ⑩吉井田支所 |
| ⑪飯坂支所 | ⑫信夫支所 |
| ⑬松川支所 | ⑭吾妻支所 |

避難・地震等に関するお問い合わせ／最寄りの支所 または 広報広聴課 ☎525-3710

ご利用ください

災害用伝言ダイヤル・伝言板

電話が繋がりにくいとき、通信各社では災害用伝言サービスを提供しています。

■NTT東日本 災害用伝言ダイヤル

171

171番をダイヤルすると伝言を録音・再生できます。

■NTTドコモ iモード災害用伝言板

サービス

i-MENUトップメニューからアクセス。

■KDDI 災害用伝言板サービス

EZWEBトップメニューからauone

トップから。

■ソフトバンクモバイル 災害用伝言板

Yahoo!ケータイの災害用伝言板メ

ニューからMy Softbankから。

そのほか、

■ウィルコム 災害用伝言板

■イー・モバイル 災害用伝言板

のサービスも提供されています。

ふくしま市政だより 東北地方太平洋沖地震 速報版2号

3月12日(土)

【12日午前10時現在の避難状況】避難所36カ所に3,564名の方が避難しています。

新たにわかった主な被害状況をお知らせします【12日11:30現在】

～ 道路・水道担当部署、各消防署で被害状況の確認・対策に当たっています ～

【今日12:00現在】

- 県道飯坂瀬上線(飯坂街道側)通行止め⇒遮断機上からず
- 国道114号(立子山一円寺坂地内)通行止め⇒路面段差(市道迂回中)
- 県道中野さいかち町線(中野地区)で通行止め⇒路面段差・水道管破裂(市道迂回中)

ライフライン復旧情報【12:00現在】

電気：福島営業所管内停電14万7千戸

⇒約12万戸

ガス：蓬萊地区で供給停止だった2726

件中81件復旧

水道：最優先で復旧工事を進めています

★市民ボランティアを

受け入れます★

市では、市役所1階生活課にボランティアセンターを設置しました。物資受け入れや物資搬入などをお手伝いいただける方は生活課へお越しください。

ビストン輸送で行います
給水車による給水のお知らせ

現在、市内全域で断水しております。復旧までご協力ください。次の場所で給水を行います。

容器の持参にご協力ください。

■静夜時間/午前5時～(予定)

①中央学習センター ②三河台学習センター

③渡利支所 ④杉妻支所 ⑤蓬萊支所

⑥清水支所 ⑦東部支所 ⑧北信支所

⑨信陵支所 ⑩吉井田支所 ⑪飯坂支所

⑫信夫支所 ⑬松川支所 ⑭吾妻支所

●東邦銀行本店営業部が日曜営業

3月13日(日)午前9時から午後3時まで

学校情報

●市立の中学校・小学校・幼稚園は3月14日(月)・15日

(火)休校となります。

●福島養護学校の卒業式延期

3月14日の卒業式は延期します。

施設情報

市民会館：本日・明日休館

市民活動サポートセンター：

しばらくの間閉館

夜間急病診療所：通常通り診

療。13日の緊急休日診療当

番医皮膚科は休診

避難・地震等に関するお問い合わせ／最寄りの支所 または 広報広聴課 ☎525-3710

速報版 H23.3.12(土)第1号および第2号

印刷所の被災により、市役所内で市政だより速報版3月12日から23号を
印刷して発行

- ① 3月12日、第1号を避難所への朝食配布に合わせて発行
内 容：避難状況、被害状況、給水所など
- ② 3月31日までの20日間に23号まで発行
内 容：災害ごみ受け入れ、仮設・開放トイレ、ライフライン復旧情報、学校情報、交通
情報、放射能情報、相談窓口、共同浴場開放、義援金、罹(り)災証明、放射線講
演会 などの震災関連情報
- ③ 「放射線リスク」講演会(3/21)内容の特集号を3月24日に発行
- ④ 配布方法など：各避難所・本庁1階各課へ配布、本庁1階に貼り出し、各所属(支所・学習
センター・行政サービスコーナー含む)へ庁内メールで配信し、貼り出し・配布を依頼

イ 緊急版など

- ① 4月1日号（A4・4P）約10万7千部を、印刷所被災のため浄書センターで印刷し町内会加入世帯へ配布
内 容：市長メッセージ、休日当番医、施設の休館、罹(り)災証明 など
- ② 同時に、講演会の内容を記載した「速報版特集号」を配布
- ③ 4月11日号・21日号、5月1日号・21日号を発行
内 容：お知らせ、放射線Q&A、乳幼児健診、広域避難状況 など
- ④ 町内会未加入者対策として、4月1日号から市内の主なガソリンスタンド（93店）、コンビニエンスストア（108店）で配布（約5千部）
- ⑤ 4月21日号から、各町内会に2割増しの部数を配布し、町内会未加入世帯への配布を依頼（増刷分約2万5千部）

(2) 市政記者クラブへの情報提供

ア 災害対策本部会議の公開

- ・早い時期（12日 or 13日）から現在も、報道関係者へ会議を公開

イ 報道機関への投げ込み

- ・市政記者クラブ加入報道機関17社へファクス・Eメールで震災関連の緊急情報を配信し報道を依頼

3月11日・・・第1報～第6報

12日・・・第7報～第13報

6月9日現在 通算58報発信

(3) テレビ

ア 臨時テレビ市政だより（5分番組）の放送

- ・毎月の定時番組のほか、臨時にテレビ番組を追加放送

放送日：

4月17日（FTV）・23日（TUF）・24日（FCT・KFB）

5月21日（FTV）・28日（KFB・TUF）・29日（FCT）

内 容：市長メッセージ

(4) ラジオ

ア 緊急時割り込み生放送（エフエム・ポコ）

- ・業務委託契約に基づき、24時間体制で地震災害放送を実施

〔内容〕震災関連情報、市長インタビュー、「放射線リスク」講演会 など

- ・3月16日、東北総合通信局に臨時災害放送局免許を申請し、放送出力を100Wに増力（～3月25日、現在休止中）

- ・放送期間：3月11日～25日

イ 震災情報番組放送（ラジオ福島）

- ・定時番組（毎週土曜日午前、第1日曜日午前）に加え、毎日午前（10時55分）と午後（18時10分）の2回、3分番組を放送

〔内容〕環境放射能測定値（県測定）、震災関連情報、市長メッセージ など

- ・放送期間：4月1日～5月31日



地元FM放送局の通常放送を緊急放送に切り替え、
災害状況やライフラインの復旧状況などの情報を
市民へ提供

(5) 市公式ホームページ「ふくしまウェブ」

災害対策本部で発表された情報をホームページで公開(市政だより速報版に掲載されている情報がメイン) 職員数 1名

ア ホームページ更新方法

(ア) 平成 23 年 3 月 11 日～16 日

委託業者(INF)によるページ更新

(イ) 平成 23 年 3 月 17 日～7 月 26 日

防災情報CMSにより情報更新

(危機管理課が所管するCMSを使用し、広報広聴課で情報更新)

※CMS：ホームページを行政情報端末から簡単に更新可能とするシステム

(ウ) 平成 23 年 7 月 27 日～

簡易版CMSリニューアル(フリーソフト)

※更新情報が多い課には、ホームページ更新権限(ID/PASS)を付与

各課で情報更新(11課)

(対象課：秘書課、観光課、農政課、農業振興課、商業労政課、清掃管理課、教育総務課、保健体育課、健康推進課、危機管理室、下水道管理センター)

イ ホームページへの主な掲載内容

(ア) 平成 23 年 3 月 11 日～

被害状況、給水情報、ライフライン(電気・ガス・水道)復旧状況、交通情報、仮設トイレ情報、水道の復旧状況、放射線情報(知識提供、環境放射能測定値、水道水)、ごみ収集、避難所情報 など

(イ) 平成 23 年 3 月下旬～(追加情報)

被災者支援(税の減免、納期延期、借り上げ住宅)、農業関連情報(出荷制限)、施設の開館状況、イベント中止、市長メッセージ) など

(ウ) 平成 23 年 7 月中旬～(追加情報)

除染、環境放射能測定値(学校、支所、県測定)、放射線対策(学校の表土除去、放射線測定器貸出)、公共施設情報 など

(6) 市携帯電話用ホームページ「ふくしまケイタイウェブ」

ア 「ふくしまウェブ」とほぼ同様の情報を更新

■ 企画経営課

(1) 広報車による広報活動

「福島市地域防災計画」第2章 災害応急対策計画では、政策推進部が災害広報・避難広報の計画を担い、企画経営課(震災当時：企画政策課)が広報車などによる広報活動の支援を担うこととなっている。

この計画に基づいて、①市内全域が断水する恐れのあること、②それに対する備えについて、総務部次長を中心に広報内容を作成し、企画経営課職員6名が3班に分かれ広報活動を行った。

ア 広報車の確保

企画経営課では、広報専用車両を管理しておらず、管理課・車両管理室を通じて広報のための車両(スピーカー付き車両)を確保した。

確保できた車両台数分だけ広報ルートを選定せざるを得なかった。(スピーカー付き車両の必要台数の確保が課題。又、広報機器の使用書の常備と平時のチェックも必要。)

イ 広報ルート

広報ルートは、あさひ台団地や事前に停電情報が入った地域を中心に、支所とも連携し決定。ただし、出発直後から渋滞に巻き込まれ、通常所要時間が 25 分前後のルートでも 2 時間以上を要した。

あさひ台団地は、当日夕方 5 時頃に現地へ向け出発するも、渋滞で 6 時過ぎに到着。既に消防で対応しており住民はほぼ避難済みだったが、要介護者の居る避難拒否世帯の対応に苦慮した。その後、4 月下旬頃まで避難指示区域内に居残り世帯がないか確認を行った。

ウ 報道機関の窓口対応

報道機関から被害状況の取材を受け対応した。

エ 庁内への情報伝達

災害対策本部での情報を庁内放送で伝達した。

オ 情報および記録の保存・整理

被害状況の記録の整理。